

FAX  
03-3936-2158  
誠見様  
本机と専用4枚

779 2  
復

26 板福福第 623 号  
平成 26 年 8 月 11 日

备 位

## 板橋区福祉部障がい者福祉課長

坂井 荘

(公印省略)

## デング熱の予防について

平素より板橋区の福祉行政に格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます

保健所より、デング熱の予防についての啓注音が、ありまししたので、お知らせいたします。

「板橋区障がい者スポーツ大会」が、9月27日（土）に、小豆沢公園野球場にて、予定されております。

板橋区では、蚊取り線香、虫さされ防止薬を、若干ではあります、ご用意させていただきます。

別紙の保健所からの諸注意にもありますように、当日は、長袖、長ズボンの着用など、合わせて、ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

担当：障がい者福祉課福祉係  
小林 菜原  
電話：8579-2862  
FAX：8579-2864

# テシング熱の予防について

～蚊に刺されないように注意しましょう～

テクノロジ

デング熱は、デングウイルスに感染した蚊(ネッタイシマカ・ヒトスジシマカ)に刺されることによって生じるウイルス感染症で、ヒトからヒトに直接感染することはありません。また、感染しても発症しないこと(不顯性感染)も多くみられます。また、発症した場合も、一般に1週間前後で回復するといわれていますので、過度な心配は必要ありません。蚊に刺されないよう注意しましょう。また蚊に刺されて高熱等の症状がある場合は、かかりつけの医療機関などを受診してください。※、ヒトスジシマカは、日中、屋外での活動性が高く、活動範囲は50~100メートル程度です。国内の活動時期は概ね5月中旬~10月下旬頃までです。

蚊に刺されないようにするために

- ・蚊の多い場所に行く時は、刺されないよう、長袖シャツ・長ズボン・靴下などを着用し、肌の露出をしないようにしましょう。  
(ただし熱中症には十分注意しましょう)
  - ・必要に応じて、虫刺され防止薬や蚊取り線香を正しく使用しましょう。
  - ・窓には網戸を設置し、玄関扉や窓の開閉は素早く行いましょう。
  - ・蚊の幼虫が発生する場所を作らないように注意しましょう。  
(バケツ、古タイヤ、水槽、プランターなど植木鉢の受け皿などに水をためたままにしないなど)

ご相談・お問い合わせ先(平日の午前9時～午後5時)

- ◆ Dengue fever (symptoms and medical institution consultation)  
Toshima Health and Welfare Department (Health Center) Prevention Counter  
◆ Measures against mosquitoes etc.  
Toshima Health and Welfare Department (Health Center) Hygiene Counter

所管：障がい者福祉課 電話03-3579-2382

## 〈テング熱Q&A〉

問1 テング熱とは、どのような病気ですか？

答 テングウイルスが感染しておこる急性の熱性感染症で、発熱、頭痛、筋肉痛や皮膚の発疹などが主な症状です。

問2 どのようにして感染するのですか？

答 ・ウイルスに感染した患者を蚊が吸血すると、蚊の体内でウイルスが増殖し、その蚊が他者を吸血することでウイルスが感染します（蚊媒介性）。・テング熱の主な媒介蚊はネッタイシマカですが、日本には生息していません。ただし、日本のほとんどの地域（青森以南）でみられるヒトスジシマカも媒介します。・ヒトからヒトに直接感染するような病気ではありません。また、感染しても発症しないことも多くみられます。

問3 治療薬はありますか？

答 テングウイルスに対する特有の薬はありませんので、対症療法となります。

ほとんどの患者さんはこの治療で後遺症もなく回復します。

問4 予防接種はありますか？

答 テング熱に有効なワクチンはありません。そのため、予防は蚊との接触を避けることが主になります。

〈参考〉

厚生労働省検査所「テング熱」

<http://www.forth.go.jp/>

東京都感染症情報センター「テング熱」

<http://idsc.tokyo->

[elken.go.jp/diseases/dengue/](http://idsc.tokyo-)

テング熱に関するQ&A

[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekka-kansenshou19/dengue\\_fever\\_qa.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekka-kansenshou19/dengue_fever_qa.html)

所管：障がい者福祉課 電話03-3579-2362

平成26年9月16日

第34回障がい者スポーツ大会に誤算の皆さま

特定非営利活動法人  
ボランティア・市民活動学習推進センターいたばし  
理事長 広瀬 カズ子  
板橋区仲宿45-6  
TEL&FAX5943-1888

デング熱予防のご連絡をお願い致します

この度はスポーツ大会へのご協力、誠にありがとうございます。

新聞、テレビ等の報道すでにご承知のことでしょうが、今回のスポーツ大会時には、“蚊”的被害が考えられることから、板橋区障がい者福祉課、保健所からの書類をFAXにて送らせて頂きますので、それぞれの団体の皆さまへご周知頂ければとお願いする次第です。出来得る範囲で結構ですので、上記の件、宜しくお願ひ申し上げます。

※9月2日のボランティア説明会、欠席された方々への対応にて送る作業が全て、終了してからの通達だった関係で、各ボランティアさんへの周知が難しい状況ですので、多大なご迷惑をおかけする恐れがあります。各団体様（どなたが代表か分からなかった団体様には、名簿の一欄上に記載されている方へFAXさせていただいている）へ送らせて頂いています。出来得る範囲でご周知にご協力ください。勝手な申し出ではありますが、宜しくお願ひします。